



第79回野球大会

きんでんが6年ぶり23回目の優勝



優勝 株式会社きんでん

東京電業協会主催による第79回野球大会が、日刊建設通信新聞社、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、電気新聞及び電設工業健康保険組合の協賛により、4月30日（土）から5月2日（月）までの3日間にわたり、明治神宮外苑軟式球場において開催されました。

開会式は、大会初日の8時15分より始まり、前回優勝の扶桑電機による優勝杯の返還の後、山口副会長の挨拶と扶桑電機の鈴木亮太選手による選手宣誓が行われ、山口副会長の始球式により大会が開会しました。

初日は1、2回戦が行われ、18試合中12試合が完封勝ちというように、投手の奮闘が目立ちました。

2日目は準々決勝と準決勝が行われ、準決勝は、準々決勝で扶桑電機に競り勝ったきんでんが13対3で東光電気工事を、前回準優勝の日本電設工業が6対3で東電通をそれぞれ破り、決勝に勝ち上がりました。

最終日の決勝戦は10時より行われ、きんでんが1回表に2ランホームランで先制すると、2回にも追加点、3回には満塁ホームランが飛び出して、序盤で7点を上げました。日本電設工業も3回裏に2点タイムリー2塁打、きんでんに1点を追加された5回の裏にはソロホームランで8対4まで追い上げましたが、7回表にきんでんが押し出しと犠牲フライなどでダメ押しの4点を加え、12対4で6年ぶり23回目の優勝を果たしました。

決勝戦の後、閉会式が行われ、優勝のきんでんに賞状・優勝旗・優勝杯、準優勝の日本電設工業に賞状・準優勝杯、3位の東光電気工事と東電通に賞状・3位杯が、八幡副会長より授与されました。また、最優秀選手賞にはきんでんの戸嶋雄大選手、敢闘賞には日本電設工業の加藤幸一選手が選出されました。

最後に、大会役員をはじめ関係者の皆様、さらに参加された選手の皆様、大会運営にご協力賜りまして誠にありがとうございました。

野球部代表世話人 松田 知仁（旭日電気工業株式会社）

決勝戦結果

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
きんでん	2	1	4	0	1	0	4	/	/	12
日本電設工業	1	0	2	0	1	0	0	/	/	4

優勝	株式会社きんでん
準優勝	日本電設工業株式会社
3位	東光電気工事株式会社 株式会社東電通



最優秀選手賞
戸嶋 雄大 選手
(株式会社きんでん)

敢闘賞
加藤 幸一 選手
(日本電設工業株式会社)

第79回野球大会結果

球場名

(丸) 日の丸球場 (桜) 桜球場
(ヒ) ヒマラヤ球場 (ケ) ケヤキ球場

開催日 4月30日（土）～5月2日（月）

場所 明治神宮外苑軟式球場

参加 26チーム

